

信夫山国道トピックス

平成29年2月8日

第57号

相馬福島道路工事紹介

石田川橋（オフランプ）上部工工事 矢田工業（株）

石田川橋は阿武隈IC(仮称)から相馬福島道路に出入りするために、石田川を渡る橋です。石田川橋は鋼製の橋で、工場で製作された橋桁を、現地で架設する(橋を架ける)ことにより完成します。そのため工事が始まってすぐに現場で作業するのではなく、橋桁を工場で製作するところから始まります。石田川橋の橋桁製作には約6ヶ月かかります。

この工事はわたしが担当します!! 主任技術者 杉原さんより一言

私たちは石田川橋(オフランプ)の橋桁(鋼桁)製作と架設工事を担当しています。現在、郡山の工場では橋桁の製作を行っていますが、今回の橋は半径60mでカーブしているため鉄の板を1枚ずつ曲げながら製作しなければなりません。非常に高度な技術で高い精度が求められます。現場では橋桁がカーブしていて不安定な構造で、かつ国道に面した現場なので安全に十分配慮しながら早期完成を目指して頑張りますのでよろしくお願いいたします。



橋桁製作真っ最中!!

矢田工業(株)の工場見学に行ってきました!!

1月27日(金)郡山市西田町の矢田工業(株)本社工場に工場見学に行ってきました。今回は橋桁が出来上がるまでの工場製作の工程を説明します!!

原寸

加工

仮組立

輸送

ここでは橋をつくるための設計図を、コンピューターを使用して作成しています。

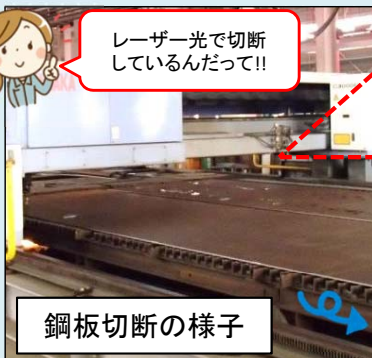
機械で大きな鋼板を、設計図通りに切ったり穴を開けたりしていきます。

加工した鋼板を、溶接し組立をして問題がないか確認します。

問題がなければバラバラにし、塗装して現場に運びます。



原寸の様子



鋼板切断の様子



溶接の様子

仮組立って。。。?

製作した橋桁を組立、完成時の状態を工場内で再現します。この作業を行うことで、実際の部材(パーツ)が設計図面通りに出来ているか、また設計図面の段階で発見できなかった不具合が生じていないかを現場で架設する前に確認する事ができます。



仮組立の様子

見て・聞いて・触って・体験!陸合小学校児童が現場見学

12月14日(水) 桑折町立陸合小学校の4、5、6年生が相馬福島道路最長1,218mの『桑折高架橋』下部工工事の現場を見学しました。現場では、構造物(コンクリート)や鉄筋を実際に触ったり、作業員が毎日実施している「朝礼」を疑似体験しました。

日本で一番太い鉄筋にみんな興味津々!!

毎朝恒例!!
ラジオ体操も疑似体験!!



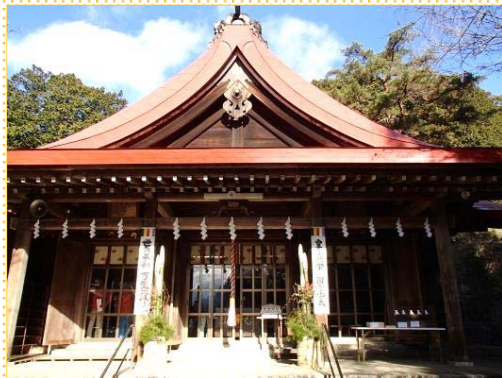
足元よ〜し!!二人一組で身だしなみチェック!!



相馬福島道路工事安全祈願



1月11日(水) 伊達市霊山町の霊山神社に、発注者と受注者合わせて36名で工事の安全祈願を行いました。今年も安全第一で工事を進めて参りますので、皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



霊山神社には
セツ窪トンネルと庄司測
トンネルの貫通石が奉納さ
れています!



貫通石とは、トンネルを掘削して全線貫通するときに最後に掘られた貴重な岩片です。貫通石は、「安産祈願」「難関突破」「大願成就」などにご利益があると言われていいます。お近くへお越しの際には、是非貫通石を撫でてお祈りしてみてください!

相馬福島道路安全パトロール実施!!

2月2日(木) 伊達地区安全パトロールを実施しました。発注者と受注者合わせて42名が参加した今回の安全パトロールでは金弁蔵トンネル舗装工事・上ノ台地区道路改良工事の点検を実施しました。改善すべき点については速やかに対処し、より安全に工事を進めて参ります。



▲現場で、安全面の良い点と改善が必要な点を点検。



▲現場の写真をみながら意見交換。改善点をみんなで共有します。



▲横断部の足場板が薄くて危険だったので、頑丈な厚手の板に変更し、カラーコーンを設置。

実際にこんなところを改善しています!!



国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 信夫山国道出張所

〒960-8251

TEL024-555-6554

FAX024-555-1850

福島市北沢又字川下釜8-10

福島河川国道事務所HP: <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

↓国道4号、13号、西道路のみになります



道路の異状は
緊急ダイヤル
#9910
無料 24時間受付